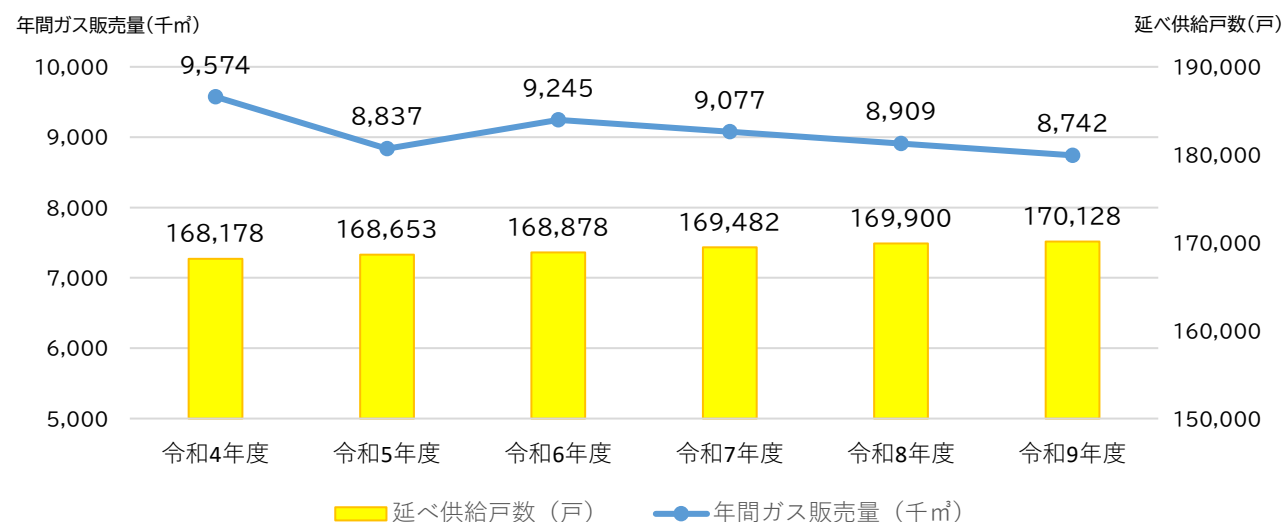


東金市ガス事業に係る料金改定(案)

1. 令和7～9年度の延べ供給戸数とガス販売量の見込みについて

- ・供給戸数は直近3年間のトレンドから算出。
- ・また、ガス販売量は、過去10年間のトレンドに、温度補正と人口減少を踏まえて算出。
⇒ 3年間の延べ供給戸数:509,510戸、**延べガス販売量:26,728千³㎡**



2. 原価算定について

- ・ガス事業は、「**総括原価方式**」により、原価算定。
- ・直近実績や物価上昇を基に、令和7～9年度の原価を算定。
⇒ **総原価 2,659,173 千円(税抜)**

項目	令和7年度	令和8年度	令和9年度	原価算定期間計	平均
原料費	465,197	456,587	448,028	1,369,812	456,604
給与費	120,684	123,082	123,726	367,492	122,498
諸経費	160,705	167,772	176,611	505,088	168,363
減価償却費	125,157	119,206	116,618	360,981	120,327
事業報酬	18,600	18,600	18,600	55,800	18,600
合計	890,343	885,247	883,583	2,659,173	886,392

原料費:原ガス購入代(3年間固定)
給与費:職員の給料、賞与、福利費等(現行職員の昇給を見込んで積算)
諸経費:修繕費、光熱水費、消耗品費、委託作業費等(直近実績や物価上昇を基に積算)
減価償却費:過去に取得した有形固定資産(導管、機械装置等)の償却額(固定資産台帳等から算定)
事業報酬:住民に不可欠なサービスを永続させ、世代間の公平性を図るために、必要な実態資本を維持するために必要な経費

3. 料金改定(案)について

- ・ガス事業は地方公営企業で、独立採算制を原則として運営している。
⇒ 料金収入で必要経費を賄う必要がある。
- ・今回算定した総原価を延べガス販売量で割り返し、平均単価(税抜)を算出。
算定期間(令和7～9年度)における総原価(円) ÷ 延べガス販売量(千³㎡) = 平均単価(円/千³㎡)

総原価(千円)	延べガス販売量(千 ³ ㎡)	平均単価(円)	現行平均単価(円)	差額(円)	改定率(%)
2,659,173	26,728	99.49	86.20	13.29	15.42

4. 料金表(案)について

- ・令和7年度から令和9年度までの延べ供給戸数及び延べガス販売量に、現行料金表における令和5年度の供給戸数・ガス販売量の分布を算出。これを基に料金表(案)を作成。

	供給戸数の割合	ガス販売量の割合		延べ供給戸数	延べガス販売量(千 ³ ㎡)
A料金	49.28%	10.50%	A料金	251,087	2,806
B料金	49.93%	61.50%	B料金	254,398	16,438
C料金	0.79%	28.00%	C料金	4,025	7,484
合計	100.00%	100.00%		509,510	26,728

(税込・円)

料金表(案)	1か月の使用量	基本料金			従量単価		
		改定(案)	現行	差額	改定(案)	現行	差額
A料金	0～25 ³ ㎡	629	528	101	98.835	86.834	12.001
B料金	25～300 ³ ㎡	668	561	107	97.273	85.514	11.759
C料金	300 ³ ㎡～	1,130	950.4	179.6	95.733	84.216	11.517

総原価(千円)	売上見込(千円)
2,659,173	2,659,266

5. モデルケース

単身世帯及び親子4人世帯の標準的な使用例 (税込・円)

使用量		基本料金	従量料金単価	従量料金	月額		年額	
					値上額		値上額	
25 ³ ㎡	現行	528	86.834	2,170	2,698	—	32,376	—
	改定(案)	629	98.835	2,470	3,099	401	37,188	4,812
50 ³ ㎡	現行	561	85.514	4,275	4,836	—	58,032	—
	改定(案)	668	97.273	4,863	5,531	695	66,372	8,340